



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

2022. 3. 15
第 2047 回例会



WEEKLY BULLETIN

水と衛生月間

会長 須永 恵子 幹事 田口 精二

本日の予定 [Zoom 例会]

職業奉仕リレースピーチ / 1人 5分以内 / 一週 5人

タイムキーパー 井上 学 職業奉仕委員長

♪ ロータリーソング♪

我らの生業、古河東ロータリークラブソング

会長の時間

2021-22 年度会長 須永 恵子



3月8日は国連が定めた「国際女性デー」です。1904年、つまりロータリー創立の1年前、ニューヨークで婦人参政権を求めたデモが起源となり、1975年国連によって3月

8日が「国際女性デー」として制定されました。

日本でもこの記念日に「女性のエンパワメントとジェンダー平等の社会実現」に向けての活動等多くのイベントが企画されております。

シェカール・メータ RI 会長は、2021-22 年度に実施するすべての奉仕活動において、女子のエンパワメント（地位向上）に取り組むことをテーマの中に活動内容として「多くの場合女子の不利な立場に置かれることが多く、私たちが女子のエンパワメントに取り組むことが重要です。」と述べられています。

女子のエンパワメントとは、基本的なニーズが満たされるように支援すると同時に、ジェンダー差別や不平等の構造や制度の変革に取り組むことと述べています。（SDGs17 項目に掲げられています。）

さて、次年度国際ロータリー会長は、ジェニファー E. ジョーンズさんです。ロータリー 117 年の歴史の中で最初の女性 RI 会長です。国際ロータリーが女性の入会を正式に認めたのは今から 33 年前の 1989 年のことです。この年は、ベルリンの壁が崩壊した年度でもあります。

ロータリーにおける女性会員の誕生についてご紹介いたします。1989 年まで、国際ロータリーの定款と細則には、ロータリークラブの会員身分は男性に限ると記されていましたが、1978 年、米国カリフォルニア州のデュアルテ ロータリークラブが、3 人の女性に入会を勧めました。国際ロータリーの理事会は、このクラブが RI の定款に違反したとして、その加盟認証を取り消しました。クラブはこれを、職場や公共施設におけるあらゆる形の差別を防止するという市民憲法に対する違反であると主張し、RI を相手に訴訟を起こしました。上訴裁判所とカリフォルニア州最高裁判所はクラブが女性を入会させたというだけの理由でロータリーは加盟を取り消すことはできないという、デュアルテ・クラブの立場を支持する判決を下しました。

合衆国最高裁はカリフォルニア州の決定を支持する判決を下した上で、ロータリークラブは「事業目的」を有するため、諸々の点で公共的な側面を備えた組織であると指摘しました。1987年のこの決定は、同様の「公共施設」の法律を有するすべての管轄区域において、女性がロータリアンとなることを認めるものでした。

1989年の規定審議会でRI定款に変更が加えられ、ロータリーの全てにおいて「男性に限る」の規定を削除することが票決されました。それ以来、世界中のクラブや地区で女性が会員となり、リーダーとして活躍しています。(要覧2004「女性のニーズに応えるロータリ

ー活動・他) 私たちのクラブでも女性会員の「すみれ会」が平成28年9月6日に第1回総会が開かれ初代会長に高橋采子さん、副会長に佐藤孝子さん、会計に江口紀久江さんが選出されました。高橋采子ビッグボスを中心に、男性会員の広い心に見守られながら活躍の場を頂き活動させていただいております。

また、イタリアでは、男性が日頃の感謝の気持ちを込めて妻や恋人、身近な女性にミモザの花をプレゼントするそうです。皆様も奥様にプレゼントを差し上げてはいかがでしょうか。本日も職業奉仕リレースピーよろしくお願いたします。

前回例会報告 (第2046回) 2022年3月8日 Zoom例会

進行



小森谷 久美 会員

点鐘



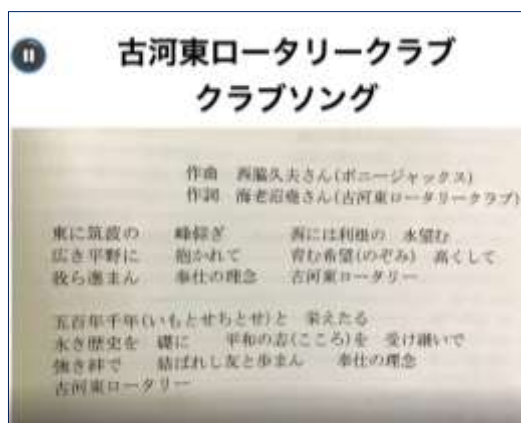
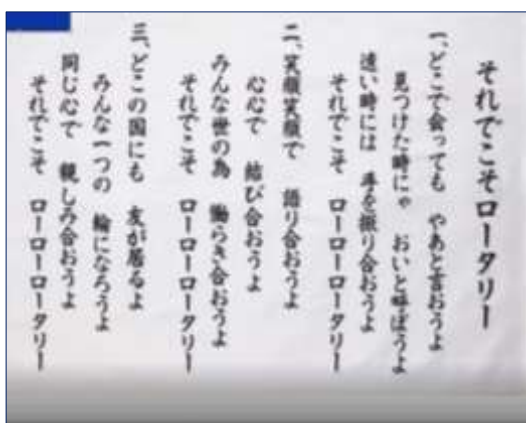
須永 恵子 会長

オーディオ担当



鶴岡 学 会員

♪ ロータリーソング ♪ それでこそロータリー、古河東ロータリークラブソング



委員会報告

出席委員会 井上 学 委員長

コロナ禍でもあり、出席率は100%といたします。
今現在、24名の方がウェブ参加されております。



出席状況記録

第2046回例会 (3/8)		第2044回例会 (2/22) 前々回
名誉会員を除く会員数	55名	休 会
出席計算に用いた会員数	24名	
出席またはMake Up 会員数	24名	
出席率	100%	

幹事報告

田口 精二 幹事

幹事報告

1. ウクライナ支援義捐金
持ち回り理事会で承認されましたので人数分送金いたします。
2. 第4分区境町利根川清掃 4/10(日)に行います。詳細については、後日お知らせいたします。
3. 会長エレクト研修セミナー (PETS) 4/9(土)・10(日)
小森谷久美会員が参加します。



会員卓話

「職業奉仕リレースピーチ」

福江 眞隆 会員

僕自身、ロータリーの理念を職場に生かしたという実体験は、それほど鮮明にはありませんが、ロータリーを通じて学んだこととか、それを日常に生かしてゆく、そういうことが大事かなと思っております。僕も、古河に来まして18年目になります。つまり、病院ができて18年目になるのですが、そういった年月を重ねてくることができ、途中でロータリーへの入会もありまして、そのことが、私にとって力になったのかと思います。

ロータリーの職業奉仕の中で、高校生への出



前講座、これに参加させていただいて、当院の看護師にお願いをして参

加させていただいております。若い世代の方々に、自分の携わる職業についてお話をして伝えてゆく。若い人に、看護師、医師、薬剤師といった資格をもって仕事をするこの意義を伝える点では、良いのかなと思います。

もちろん、資格のあるなしにかかわらず、職業に就くことによっていろいろな責任もついてくるということを若い人に伝えることが、ロータリーの使命であるのかなと思います。

仕事については、色々と経験なさるのも、良いと思いますが、会員の皆さんのように、長期にわたって、ご自身の仕事を続けられてゆく、持続させてゆくこともすごく大事なことだと思いますし、そういうことを実現されているみなさんと一緒にいるからこそ、この18年を続けられたひとつの要因かと思います。

 田口 精二 会員

皆さんこんにちは。ロータリーに入会して7年半が経ちます。そして四つのテストや超私の奉仕など色々なことを教えていただきました。それは私が75年生きてきて、その間に学んできたことと、言葉こそ違いますが過去の色々な勉強会や両親などから教えてもらった誠実、信頼、利他などの事と同じような意味かと思います。

そこで仕事を通してどのような考え方、理念で生きてきたかを少しお話させていただきます。仕事は靴屋です。私がこの業界に入った時には旧古河市に靴履物屋さん40件ほどありました。そして約50年経って今は私共一軒になってしまいました。全国展開をした大手の3社にほとんど集約されております。

生き残れた要因は大型店ができないことに

 武澤 郁夫 会員

僕自身は、ロータリーに入るまでは、職業奉仕ということを知りませんでした。自分の仕事は、接骨医院の院長なので、奉仕の仕事という意識はありました。ただ、職業奉仕の原点について、ロータリーを通じて勉強したのですが、職業を通じて奉仕することで、職業奉仕というのは、「無料なのかな」と考えていたのです。

ところが、ロータリーの職業奉仕は無料ではなく、有料な訳です。杉岡さんもよくおっしゃいます「企業の常識は、世間の非常識」ではありませんが、僕らの業界でも、昔の話ですが、ただ待たせなければ良い、飽きさせなければ良い、通わせれば良いという時代がありました。



ロータリーに入会して、「奉仕の理想」とか「四つのテスト」などを知るように



業態を変えてきたことだと思います。その様なことで何とか生

き残って来ました。私どもは今年で101年目になります。私で3代目、息子が4代目として仕事に取り組んでおります。

これから50年先を目指しどのような考え方、理念そして方向性を持って行ったら良いか今悩んでいるところですが、奉仕ということ突き詰めていけば必ず生き残れると信じております。

更に地球環境に優しいということも重要な事と考えています。そして現在たくさんのお客様から大変喜ばれ充実した日々を送っています。

なってから、僕自身、歴史とか旅が好きなので、琵琶湖とか彦根、近江の方を旅しておりました。たまたま郷土資料館で「三方良し」という言葉が出てきて、それは、「売り手良し、買い手良し、世間良し」ということで、三つよしということ、ある意味、この言葉が、ロータリーの奉仕の理念とか「四つのテスト」に共通しているものがあります。やはり、自分だけ儲けようとしたら、大体企業はダメになります。四つのテストに照らし合わせますと、真実かどうかというのは、僕らの仕事は、正しい診断、正しい施術、保険が絡んできますので、正しい請求となります。みんなに公平かというのは、被害者があって加害者、保険会社があるわけなので、公平性が求められます。みんなのためになるかどうか、行為と友情深めるかについては、地域のためになるよう、地域のお年寄りの健康を担って運営しております。

🦉 鶴岡 学 会員

私は現在、企業の広報やデジタル化のサポートをしています。そのきっかけは、古河東ロータリークラブでの Zoom 導入でした。Zoom の素晴らしさは、一言でいうと、「つながり」です。今では、こうして Zoom 例会が行われていますが、まだまだ Zoom が浸透していないところがあると聞いております。

私は 35 歳の時に入会して、早 4 年が経ちました。今では、玄関にロータリーの目的、四つのテストを飾り、目に触れた時に、声を出して読み、家を出発しています。

第 1 に、知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること、とあります。入会して間もなかった頃、顔と名前も一致しませんし、緊張して背伸びをするような感覚があり、正直楽しめていたかという、そういう感情より、目をキョロキョロさせながら挙動不審になっていたのではないかと振り返ります。あれから 4 年が経ち、少し私も図太くなりました。

Zoom という得意分野も活かせる居場所を与えて下さったことにより、私は自分の強み、

🦉 松井 実 会員

1989 年（平成元年）9 月 12 日入会。在会 32 年。小山久雄さんの推薦をいただき入会。石原敬士ガバナー（鹿沼）、古橋邦良会長、高橋政明幹事、会員数 46 名、翌年に 61 名となった時期です。

38 歳でしたから、職業人としては、まだまだ一人前と認められるには、いまいちの年齢ですかね。ご存じの通り、土地家屋調査士は、土地や建物を調査測量して、公の登記記録の表題部に掲載されるべく、登記申請することを業といたしております。

倫理綱領には、1. 使命、不動産に係る権利の明確化を期し、国民の信頼に応える。2. 公



正、品位を保持し、公正な立場で誠実に業務を行う。3. 研鑽、専門分野の知識

そして会に貢献できることを見出すことができました。それをきっかけに、経済産業省が進めていた、中小企業デジタル化応援隊という事業で IT 専門家として登録し、数多くの企業様をサポートさせていただき仕事もさせていただきました。そして、最新の情報をわかりやすく入手することもできました。今では、残念ながらこの事業は終わってしまいましたが、この時に学んだ、最新の情報を取りに行く、「学びの習慣」がついたように感じています。時代が大きく変化する中で、一人でやろうと思っても長続きしないことがよくあります。でも、その一人のやろうという気持ちに寄り添ってくれて、一緒に面白がってやってくださった会員の皆様がいたからこそ、今の自分がいます。これからも、ロータリーの目的、四つのテストを玄関で見ながら、言動一致できるように努めていきたいと思っております。ありがとうございました。



と技術の向上を図る。と定められております。よく誤解されますのは、依頼者に有利にとか、報酬を支払うのだから、有利にとかおっしゃるかたがおられますが、あくまでも、公正な立場で業務を遂行せねばなりません。

入会まもなく、繁華街で、地主さん方と土地境界の確認作業をしておりましたら、通りかかった小山さんが声をかけてくださり、挨拶をしますと、「お知り合いですか」と問われ、「はい」と答えますと、周りの皆様が、スムーズにご確認下さいまして、順調に仕事が進んだことが、ありました。人の評価が変わるではありませんが、クラブ会員の信頼度も影響しているのかもしれませんが、先輩会員の行動も後輩会員に影響する可能性もあります。今後とも、会員として恥じない行動に努めるようにしたいものです。

 三田 圭子 会員

私は、会社を設立して、今年 30 年目になります。ロータリーに入会して、生まれも育ちも古河なのに、知らない方が、たくさんいらっしゃったのだと思いました。知り合いを広められたところから、仕事をお願いしたり、また、いただいたりという関係が持てるようになったり、ゴルフ同好会などで、ゴルフができるようになったりとそんな点で自分の行動が変わってきたなと思います。

会社設立当初とロータリーに入会後に明らかに変わった所がございまして、それが、「四つのテスト」だったのです。「四つのテスト」

を頭に入れて、行動するようになりました。

ビジネスは、公平で誠実に対応するという信頼関係の下で、お互いを信じあえて、成り立ってゆくものと、私は、常に、思っております。この「四つのテスト」は、どんな形であれ人生を成功に導くための要素を含み持っているものではないかと思えます。そして一番肝心なことは、自分自身が実際に行動することにあるのではないかと常に思い行動いたしております。



 山崎 清司 PDG

私は高等学校卒業後すぐ地元、高崎の薬問屋に就職しました。薬問屋には医療用医薬品を扱う問屋と一般市販薬を扱う問屋の二通りがあります。私は医療用医薬品を扱う問屋でした。

毎日自転車やオートバイでお得意様の病、医院を訪問し、薬の売り込みや配達を行っていました。薬の売り込みにはある程度の知識が要求されるため、私は猛烈に勉強しました。

ある日の朝、田辺製薬から薬物中毒の解毒剤として「アンチバルビ」という注射が発売され、その説明会が行われました。この薬は当時、自殺の原因の上位を占めていたバルビツール系睡眠薬自殺の治療を手助けする注射でした。それまでの治療法としては、催吐、洗浄、内容物の吸引、浣腸等が主流でこの処置が済んだ後点滴で安静というのがパターンでした。

入社 4 年目の 22 歳の時私は、伊香保温泉・榛名山の玄関口として賑わう渋川地区を担当しました。市内のある診療所を訪問し、今朝説明会で頂いたパンフレットを差し出し、新製品の案内をいたしました。

しばらくそのパンフレットに目を落としていた先生が、「ちょ

うど、この薬に該当する患者が入院中だからすぐにもってこい」と注文したのです。私はすぐ会社に戻り、はやる気持ちでオートバイを飛ばし無事その薬を診療所に届けました。赤城おろしが吹きすさぶ晩秋の上州路を帰る時、すでに周辺の街は闇の中、冷たい風を感じないほど体が熱くほてっていました。

翌日その診療所を訪問しお聞きしましたら、だいぶ良くなったとのことでした。一週間後には先生から「退院したよ」と報告を聞いた時は嬉しくなりました。私の紹介した薬が退院の原因の全てではないでしょう。しかしその一翼を担えたことに大きな満足感を得たのです。私はその後、古河の病、医院を担当、その後ここに定住し古河の薬問屋に 5 年間勤務し、その後脱サラしました。77 歳で引退するまで 60 年間、商売の相手はお医者さんと看護婦さんでした。これら医療者から教えていただいた知識がその後、小売り店を開店し、お客様に薬をすすめる時、大いに役立ちました。

職業奉仕は自分の知識、能力、技能、技術、匠等の得意分野を通して社会に貢献し、相手に奉仕することです。職業を通して世のため、人のためになることです。私が職業奉仕の原点を思う時、医療従事者との出会いがすべてであったと思っております。



🌸 石川 久 会員

私が(株)鈴木米蔵商店に入社しましたのが昭和60年6月4日(先勝)でした。平成18年から代表取締役になり業界に携わり37年が過ぎようとしています。実家が茶農家製造業だった為、農業高校から茶業試験場に行きましたが、22歳の時に知人に当社を紹介され修行のつもりで入社しました。私生活は自信ありませんが、仕事では年配の方のお相手が多く、自分なりに思いやりの気持ちで接してきました。当時の社長が古河RCのメンバーで、四つのテストが額で掛けてありましたので、それを見ながら職業奉仕はしていた様に思います。

仕事の一つに茶葉のブレンド作業には味覚嗅覚は大切です。30代までは食事など特に気にもせず、香辛料など大量に振り掛けたりして、質より量で飲食をしていました。40代になって将来の身体を考え始めると添加物などが気になり始め、お茶のペットボトル、ファーストフードやコンビニ弁当、工場生産されたスイーツなど食べなくなり無添加食品に拘まりました。そうすると味覚嗅覚が敏感になり、肌なども綺麗になったような気がしました。しかし、健康に良い物に拘り過ぎるとそれが体に

当たり前になってしまい、前記の食品を食べると胃腸が副反応を起こす様になってきましたので、近年は少し考え方が変えて拘りを少し開放しました。

まだ最近ですが1月末に私と社員がオミクロンに感染してしまい、国の対策10日間の自宅療養を体験した中で、社員が自宅療養中に家族分受けた食料支援にはインスタント食品、レトルト食品、ペットボトルのお茶など沢山あり大半は添加物有りの食料品です。非常事態の配給はそういう物が大半と予想されます。もし避難した時の為インスタントもスナック菓子もハンバーガーも現代社会では当たり前の食べ物なので、個人的には体の必要悪と考えて罪悪感に苛まれながら、食べたくなくなった時にたまには食べる様にしています。昨年でしたか健康志向で確かビーガンで彫刻のような肉体美の男性歌手が、詳しくは分かりませんが体調を崩して現在活動休止していますね。「過ぎたるはなお及ばざるが如し」還暦間近の独身が職業を通じて思っている事を話させて頂きました。ありがとうございました。



今後の予定

2021-2022 年度 RI シェカール・メータ会長 テーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」
2021-2022 年度 古河東 RC 須永恵子会長 クラブスローガン「温故知新その先に」

例会日程	出席グループ	例会会場	内容
第 2048 回 3月22日(火)	希望者全員	Zoom 例会	職業奉仕リレースピーチ 1人5分以内／一週5人 タイムキーパー井上学職業奉仕委員長
第 2049 回 3月29日(火)	-	-	第5週につき休会
第 2050 回 4月5日(火)	A・B	古河商工会議所 3F	第10回理事会 11時～ 会員卓話「ロータリーモーメント」 お弁当担当：お食事処 静
第 2051 回 4月12日(火)	B・C	古河商工会議所 3F	お客様卓話 茨城県議会議員 森田悦男先生(いばらき自民党) お弁当担当：ホテル山水
第 2052 回 4月19日(火) ➡ 10日(日)	希望者全員	利根川河川敷	第4分区利根川クリーン作戦
第 2053 回 4月26日(火) ➡ 21日(木)	希望者全員	埼玉県深谷市	渋沢栄一ゆかりの地 「論語の里」めぐり 担当：職業奉仕委員会

固定メンバー 9名		Aグループ 12名	Bグループ 12名	Cグループ 12名
会長	須永 恵子	秋庭 寛子	桑原 正信	板橋 孝司
幹事	田口 精二	井上 学	岡村 裕太	齊藤 愛
パストガバナー	山崎 清司	猪瀬 一也	小山 幸子	鶴岡 学
会長エレクト	小森谷 久美	植木 静子	齊藤 忠	福江 眞隆
会計	福田 優子	江口 紀久江	坂田 信夫	福富 好一
スマイル	大橋 みち子	海老沼 堯	佐藤 孝子	古谷 弘之
親睦委員長	福田 優子	小倉 郁雄	佐谷 道浩	星野 龍肇
クラブ会報・IT	石川 久	小林 好子	杉岡 榮治	三田 浩市
クラブ会報・IT	松井 実	柿沼 利明	須田 純一	三田 圭子
SAA	久野 茂	加藤 奨一	高橋 采子	森 敏夫
		栗田 吾郎	武澤 郁夫	山腰 すい
		松本 幸子	大谷 祥寛	山室 和徳


新井和雄 地区ガバナー スローガン 「Think Globally, Act Locally」(地球の未来を思い 地域社会に貢献しましょう)

地区行事等

3/20(日)	地区チーム研修セミナー	4/24(日)	地区研修・協議会
4/10(日)	第4分区利根川クリーン作戦	5/7(土)・8(日)	地区大会
4/14(木)	地区大会記念ゴルフ		

 例会を欠席する時は前日までに SAA までご連絡ください。

SAA：久野茂 [e-mail] shigeru.kuno@gmail.com [電話] 090-3234-0078

 原稿の送付先は 石川久まで [e-mail] suzukiyonezo@bz03.plala.or.jp 又は [FAX] 0280-22-6606

創 立：1982年(昭和57年7月6日) URL：<http://www.kogaeast.jp> 週報他、例会等の詳細情報はホームページをご覧ください。

例会日時：火曜日(12:30～13:30) 例会場：古河商工会議所 3F(古河市鴻巣 1189-4 電話:0280-48-6000 FAX:0280-48-6006)

文 責：古河東ロータリークラブ会報 IT 委員会 [石川・松井・松本・齊藤(愛)]